

ブラームス と ドヴォルザーク *Brahms and Dvořák (その1)*

～ チェロソナタ & 2つの協奏曲 ～ 濃密な冬例会

- プレトーク / ブラームスとドヴォルザークの交流について 西原稔 (15) 2:00-2:15
- ドヴォルザーク / チェロ協奏曲 ロ短調 Op. 104 ピアノ伴奏版 (40) 2:20-3:00
Vc. 富岡康太郎 P. 黒澤あみ
----- 休憩 ----- (15) 3:00-3:15
- プレトーク / ブラームスのチェロソナタと二重協奏曲について 西原稔 (10) 3:20-3:30
- ブラームス / チェロソナタ 第1番 ホ短調 Op. 38 ショートインデュ付 (30+10) 3:35-4:15
Vc. 鈴木皓矢 (桐朋学園大チェロ科首席卒。ハンスアイスラー音大修了。Eureka Quartet で活動)
P. 三原未紗子 (桐朋学園大卒、ベルリン芸大卒。第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門優勝。
2025年より Dear Brahms リサイタルを毎年開催。桐朋学園大非常勤講師)
----- ステージ 転換 ----- (5) 4:20-4:25
- ブラームス / 二重協奏曲 イ短調 Op. 102 ピアノトリオ版 ショートインデュ付 (35+15) 4:30-5:20
Vn. 小川恭子 (桐朋学園大学院修了、ウィーン国立音大留学。2015年音コン優勝。2022年スウェーデン
国際デュオコンクール優勝。2021年秋山和慶氏指揮桐朋オーケストラとメンデッスゾーン Vn 協演奏)
Vc. 富岡康太郎 (桐朋学園大卒、バーゼル音楽院修了。2006年ウェルズ SQ 結成。2008年ミュンヘン国際
コンクール SQ 部門3位。2014年～東京シティフィル客員首席。2017年～読響 Vc 首席)
P. 黒澤あみ (京都市立芸大首席卒、並びに京都市長賞受賞。ベルリン芸大修了。第29回ロッカル
国際コンクール4位(フランス)。京都市立芸大伴奏員ほかソリスト、伴奏で活動)
- 解説・司会 西原稔(桐朋学園大学名誉教授 JBS 顧問)



Vc. 鈴木皓矢



P. 三原未紗子



Vn. 小川恭子



Vc. 富岡康太郎



P. 黒澤あみ



西原稔

日時 **2025年12月7日(日) 2pm**

チケット **一般¥5500 会員優先 友人¥5000 学生会員¥3000**

会場 **ムジク・ピアフォーヌ (駒場ピアノサロン) 70席**

井の頭線、駒場東大前駅下車、西口改札下車徒歩5分

- コロナ対策
- 後援
- お問合せ

マスクご持参など引続きコロナ対策をお願い致します。
ハンブルク国際ブラームス協会、米国ブラームス協会
日本ブラームス協会(事務局) eメールをご利用願います。
[jbs1973x\(a\)jcom.zaq.ne.jp](mailto:jbs1973x(a)jcom.zaq.ne.jp) 但(a)→@に替える。

- JBS-HP
- 主催チケット

<http://japan-brahms-society.org>
日本ブラームス協会(JBS since 1973)



●チェロ 鈴木 皓矢 (すずき こうや)

桐朋学園大学チェロ科首席卒業後、渡欧。リセウ音楽院にてルイス・クラレット氏のもとで研鑽を積んだ後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリン修士課程を修了。小澤征爾音楽塾オーケストラプロジェクトⅠに参加。第10回ラス・コルツ国際コンクール器楽部門入賞。日本チェロ協会主催「第9回チェロの日」にソリストとして出演。国内外の作品の初演にも多く携わっており、作曲家からの信頼も厚い。オーケストラ奏者としても各地のオーケストラに首席奏者として客演している他、TRIO VENTUS、Eureka Quartetのメンバーとしても積極的な活動を展開中。世界的ハープ奏者グザヴィエ・ドゥ・メストレとの共演は大きな反響を呼んだ。また、クラシックギターとのユニットDUO CHISPAは枠に捉われない独自のスタイルで人気を博している。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。第33回青山音楽賞バロックザール賞受賞。

●ピアノ 三原 未紗子 (みはら みさこ)

第26回ヨハネス・ブラームス国際コンクールピアノ部門にて優勝。第12回ルーマニア国際コンクール第1位、第5回アルコバッサ国際室内楽コンクールにて第2位(最高位)など入賞を重ねる。桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学を最高位で卒業。文化庁新進芸術家在外研修員としてザルツブルグ・モーツァルトウム音楽大学大学院に在籍し卒業。ソロ・室内楽において多彩に活動し、ソリストとして神奈川フィル、関西フィル、群馬響、日本センチュリー響など国内外のオーケストラと共演。「生で聴く《のだめカンタービレ》の音楽会」に出演する他、2025年よりブラームスピアノ室内楽曲演奏会「Dear Brahms」シリーズを始動。現在、桐朋学園大学非常勤講師、同附属子供のための音楽教室非常勤講師。令和元年度藤沢市生涯学習特別貢献賞受賞。2025-2026年度一般財団法人地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。

●ヴァイオリン 小川 恭子 (おがわ きょうこ)

第84回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、増沢賞他受賞。ノヴォシビルスク国際コンクール、スウェーデン国際デュオコンクール等優勝、ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクールグランプリ、シュポア国際コンクール第2位、モーツァルト国際コンクール最年少セミファイナリスト他。秋山和慶、大友直人、黒岩英臣、高関健各氏の指揮で東響、東フィル、ワイマール州立歌劇場管弦楽団など国内外のオーケストラと共演の他、各地で演奏を行っている。桐朋学園大学を首席で卒業後、修士修了。辰巳明子氏、室内楽を徳永二男氏に師事した他、スイスのアカデミーでZakhar Bron氏より指導を受けた。(公財)明治安田QOL文化財団海外音楽研修生としてウィーン国立音楽大学に留学、Lothar Strauß氏に師事。

●チェロ 富岡 廉太郎 (とみおか れんたろう)

1986年 札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、バーゼル音楽院MASPを修了。チェロを上原與四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏をRainer Schmidt氏に師事。2006年 ウェールズ弦楽四重奏団を創立。2008年 ミュンヘンARD国際音楽コンクールカルテット部門第3位。2014年6月から2017年3月まで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席チェロ奏者を務める。2017年11月より、読売日本交響楽団首席チェロ奏者。

●ピアノ 黒澤 あみ (くろさわ あみ)

京都市立芸術大学音楽学部を首席卒業、並びに京都市長賞受賞。Clavarte財団、DAAD Lucia-Löser財団の奨学生としてベルリン芸術大学ソロピアノ科修士課程修了。エピナル国際ピアノコンクール第4位、エレナ・リヒテルピアノ国際コンクール第1位、リヨン国際ピアノコンクールセミファイナリスト、アルカスピアノコンクール2台ピアノ部門グランプリ 並びに寝屋川市長賞受賞 他、国内外のコンクールにて多数受賞。現在はソリストとしての活動の他、室内楽奏者としても精力的に活動している。京都市立芸術大学伴奏員、洗足学園音楽大学準演奏補助要員。

●解説 西原 稔 (にしはら みのる) JBS顧問

東京藝術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。桐朋学園大学名誉教授。同大学特別招聘教授。18, 19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。著書に「音楽史ほんとうの話」「作曲家◎人と作品 ブラームス」「新編 音楽家の社会史」「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下巻(第26回ミュージック・ペンクラブ賞受賞)、2020年に「《ドイツレクイエム》への道」のほか「新版 クラシックでわかる世界史」「ピアノ大陸ヨーロッパ」「ピアノの誕生」「クラシック 名曲を生んだ恋物語」「楽聖ベートーヴェンの誕生」など多数。協会では2002年より顧問として企画運営のアドバイスをすると共に年会誌『赤いはりねずみ』にブラームス論文を発表している。